

2022年3月9日
SOMPOホールディングス株式会社

SOMPOホールディングスが「健康経営銘柄2022」に選定

SOMPOホールディングス株式会社（グループCEO執行役社長：櫻田 謙悟、以下「SOMPOホールディングス」）は、健康経営^{※1}に優れた企業として経済産業省と東京証券取引所が共同で選定する「健康経営銘柄2022」に選定されました。2019年から4年連続の選定となります。

あわせてSOMPOグループの22社が、経済産業省および日本健康会議が運営する健康経営優良法人認定制度において、「健康経営優良法人2022大規模法人部門」および「健康経営優良法人2022中小規模法人部門」に認定され、そのうち11社が「健康経営優良法人2022大規模法人部門（ホワイト500）」に認定されました。

※1 健康経営は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

1. 「健康経営銘柄」および「健康経営優良法人大規模法人部門（ホワイト500）」、「健康経営優良法人中小規模法人部門」の概要

（1）「健康経営銘柄」

「健康経営銘柄」とは、従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組む健康経営を実施する上場企業の中から、特に優れた取組を実践している企業を選定するものです。

（選定を受けた当社グループ会社）

- ・ SOMPOホールディングス株式会社【4年連続】



(2) 「健康経営優良法人大規模法人部門（ホワイト500）」・「健康経営優良法人中小規模法人部門」

「健康経営優良法人大規模法人部門（ホワイト500）」とは、大規模法人のうち、保険者と連携して優良な健康経営を実践している法人を認定・公表する制度です。2018年より、上位500法人が通称「ホワイト500」として認定されています。

「健康経営優良法人中小規模法人部門」とは、中小規模法人のうち、優良な健康経営を実践している法人を認定・公表する制度です。

（認定を受けた当社グループ会社）

「健康経営優良法人2022（大規模法人部門（ホワイト500）」

- ・ SOMPOホールディングス株式会社【6年連続】
- ・ 損害保険ジャパン株式会社【6年連続】
- ・ SOMPOひまわり生命保険株式会社【6年連続】
- ・ SOMPOヘルスサポート株式会社【6年連続】
- ・ SOMPOコミュニケーションズ株式会社【4年連続】
- ・ 損保ジャパンキャリアビューロー株式会社【4年連続】
- ・ 株式会社プライムアシスタンス【4年連続】
- ・ SOMPOリスクマネジメント株式会社【4回目（優良法人認定は6年連続）】
- ・ SOMPOビジネスサービス株式会社【4回目（優良法人認定は6年連続）】
- ・ 損保ジャパンパートナーズ株式会社【3年連続】
- ・ SOMPOコーポレートサービス株式会社【2年連続（優良法人認定は3年連続）】

「健康経営優良法人2022（大規模法人部門）」

- ・ SOMPOシステムズ株式会社【3年連続（4回目）】
- ・ セゾン自動車火災保険株式会社【3年連続】
- ・ SOMPOケア株式会社【初認定】

「健康経営優良法人2022（中小規模法人部門）」

- ・ ウェルネス・コミュニケーションズ株式会社【4年連続】
- ・ SOMPOアセットマネジメント株式会社【3年連続】
- ・ 損保ジャパンDC証券株式会社【2年連続】
- ・ SOMPOワランティ株式会社【2年連続】
- ・ SOMPOビジネスソリューションズ株式会社【2年連続】
- ・ SOMPO企業保険金サポート株式会社【2年連続】
- ・ SOMPOクレジット株式会社【2年連続】
- ・ SOMPOチャレンジド株式会社【初認定】

2. SOMPOグループにおける健康経営の取組み

SOMPOホールディングスでは2021年5月、中期経営計画のスタートにあたり、この先の20年、50年という長期のスパンでグループが目指すものを「”安心・安全・健康のテーマパーク”」により、あらゆる人が自分らしい人生を健康で豊かに楽しむことのできる社会を実現する」とした「SOMPOのパーパス」を定めました。その「SOMPOのパーパス」実現のために欠かせないのが社員一人ひとりのエンゲージメントや心と体の健康と考えています。

グループを挙げて取り組んでいる働き方改革においては、社員一人ひとりの人生の志・パーパスである「MYパーパス^{※2}」をテーマとした上司との対話「MYパーパス 1on1」によって社員の自律的な働き方の実践を進めているほか、健康経営を戦略の一つに位置付け、「健康リテラシーの向上」「健康の維持増進」「疾病予防」「活力ある労働環境の確保」等に取り組む、プレゼンティーイズム^{※3}など健康経営に関連するKPIの改善を通じて、社員の働きがいや生産性のさらなる向上を図っています。

※2 MYパーパスとは、自分自身の人生の志・パーパスを意味します。人生・キャリアを「WANT（内発的動機）」「MUST（社会的責務）」「CAN（保有能力）」の3つの観点で振り返り、それらが重なった部分を、自らを突き動かすMYパーパスと呼びます。

※3 プレゼンティーイズムとは、心身の健康状態による生産性低下がもたらす損失を意味します。

3. 今後について

今後も社員のエンゲージメント向上や心と体の健康につながる活動を推進し、健康経営の更なる普及・発展に努めるとともに、社会的課題の解決に貢献していきます。

以上